

2021年4月1日

マツモトプレジジョン株式会社

デジタル技術を活用してさらなる生産性向上を！会津産業ネットワークフォーラム、アクセンチュア、SAP ジャパン構築のCMEsの運用開始します！

マツモトプレジジョン株式会社は、会津産業ネットワークフォーラム（本部：福島県会津若松市、代表：阿部 進、副代表 弊社社長松本 敏忠 以下 ANF）は、アクセンチュア株式会社（本社：東京港区、代表取締役社長：江川 昌史、以下アクセンチュア）および SAP ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 洋史、以下 SAP ジャパン）共同構築の、システムプラットフォーム「コネクテッド マニファクチャリング エンタープライゼス（CMEs）以下 CMEs」の導入、運用を開始しました。

CMEs は、製造業における生産性向上を目的とし、中小企業各社が低コスト、高品質で非競争領域における共通の業務システムを利用できるように、“相乗り型”で利用することで各社の開発や運用リソースの負担を軽減している「サブスクリプションモデル」となっております。弊社はファーストユーザーとなっております。

共通業務プラットフォームの基盤となる ERP には、世界でも多くの採用実績がある SAP を採用。ERP を中心に簡易な MES（製造実行システム）とサプライヤ向けの発注連携ポータルが連携し、業務を効率化および高度化できるようになっております。

また、このようなデジタル基盤を共有できるプラットフォームの導入により、生産性が向上するほか、企業価値の向上を図ることができます。

今後も、デジタルトランスフォーメーション（DX）を推進して業務を見直し企業価値の向上を目指してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

会社名：マツモトプレジジョン株式会社

担当者：遠藤

社内ホームページ内“問い合わせ”よりお願いします